

# 2014 全日本 パワーリフティング選手権

報告、写真：  
IPF 国際審判・Team Ponze 代表  
物江 毅

今年で 43 回目を数える全日本男子 PL 大会、38 回目の全日本女子 PL 大会は、6 月 21・22 日の両日、富山県総合体育センターにて開催された。エントリー数は 82 名とやや少なかったものの、地元富山県協会と北信越ブロック各県の役員各位及び全国から参集した選手・審判・補助員の頑張りににより、素晴らしく盛り上がった大会となった。

今大会、特筆すべきは、愛知 ちからこぶ GYM 福田康宏オーナーが率いる 12 名の補助団と地元協会の補助員の方々が相互協力し、驚異的な速さでバーをセッティング、大会進行に対して多大な貢献をされた事である。2 月の岡崎でのジャパンプラシック BP 大会の B コートでも福田さん達は大奮闘しておられたが、益々スピードが増し、お陰で初日はスケジュール通り、二日目はスケジュールよりも早く大会が終了した。審判員 & JPA 関係者として本当に感謝の念に絶えない。素晴らしい補助団であった。

6/21

## A グループ 女子 47kg 級・52kg 級・63kg 級 47kg 級

IPF 殿堂入り福島友佳子選手 (パワーハウス) が今年も圧勝。決して調子は良くないとの事であったが SQ は



170-180-187.5 と三本とも成功。BP は 125 から入り第三試技で 133.5 の日本記録を更新、DL は 150-160 と成功し、TL で自己新 (勿論日本新) の 481kg に成功した。2 位とは TL160kg 以上の差であった。福島さんは試技の後とても良い表情をされるが、私はいつも写真撮影をしていて、判定結果が気になりほとんどその姿を撮っていない事に、このレポートを書いていて気がついた。次

全日本が始まる。どのようなドラマが進行するのか？選手宣誓をする谷内選手。

大会では素敵な表情 UP を狙いたい。

2 位には前年度の 3 位から一ランク UP の岡本美樹選手 (リアルスイング) が TL317.5kg で入った。昨年膝の手術をされ調整不足との事であったが、確実に進歩しておられる印象だ。

3 位は全日本 PL 大会初出場の滝沢嘉恵選手 (パワーハウス) が TL260kg で入った。春季東京 PL 大会で全日本の標準記録をクリアして今回が 2 度目のフルギアでの試合であったが、SQ、DL は共に三試技とも成功、BP が第一試技 57.5kg しか取れなかったことが残念であったが、大会翌日の 6/22 には千葉で開催されたマラソン大会に出場と獅子奮迅の活躍であった。

### 52kg 級

4 連勝中の王者寺村美香選手 (リアルスイング) と、世界マスター BP 大会チャンプを母に持つパワー界のサラブレッド酒巻依子選手 (ESQUATIR) のガチンコ対決となったこのセッション。寺村さんは SQ、BP とも 2 試技成功で SubTL252.5kg、対する酒巻さんは SQ、BP6 試技全部成功で、SubTL247.5kg 体重は酒巻さんのほうが 400g 軽い。共に得意の DL 第一試技寺村さん 145kg と軽めの設定で確実にこれを引く。酒巻さんは TL 体重差逆転を狙い 150kg を申請してこれに成功、暫定トップに立つ。第二第三試技でお互いに 10kgUP の 155kg、160kg に夫々挑むもお互いに引ききれず、順位はそのまま、酒巻さん TL397.5kg で全日本 PL 大会初優勝の栄冠を勝ちとった。

3 位は石川県から埼玉県に引越し、所属はスーパーパワーアサマ TC で出場した磯田あかね選手、SQ は三試技成功で 135kg、BP はやや不調で第二試技 90kg のみ成功、DL も三試技ともとり TL367.5kg にまとめた。流石にベテランだ。

4 位には進境著しい萩原杏奈選手 (パワーハウス長野) が SQ150kg BP55kg DL140kg TL345kg と健闘した。昨年と比べて試技の安定度が格段に増した印象だ。

5 位は M3 の大ベテラン大森聖子選手 (ダイドースポーツ) が SQ135、BP 三試技全部成功 72.5kg、DL125kg TL332.5kg で入った。大森さんは翌日陪審員にも入られ、大健闘であった。

6 位は全日本大会で毎回選手と進行の二足草鞋で頑張る田中彰子選手 (パワーハウス神河) が SQ120kg BP75kg DL132.5kg TL327.5kg で入った。ご自分のセッションが終わった直後から進行に入られる姿にはつくづく頭が下がった。

7 位は、柳沢由紀子選手 (ノーリミッツ) SQ125kg BP62.5kg DL110kg TL297.5kg、9 試技全部成功と安定感抜群であった。柳沢さんもお自分の試技終了後、いつもの事ながら早速カメラウーマンとして奮戦しておられた。

### 63kg 級

ベテランのお二人、古味良子選手 (T-REX) と林和美選手 (スーパーパワーアサマ TC) が出場。SQ と BP では拮抗した力のお二人であったが、BP 得意の



いつも、確実に記録を伸ばす、47kg 級優勝、福島選手



古味さんが117.5kgに成功、90kgとこちらも健闘した林さんに差をつけ、TL407.5kgで優勝された。2位に林さんTLは372.5kgであった。このお二人も試合後審判とテクニカルコントローラーを勤めておられた。

## B グループ 女子 57kg級・72kg級・84kg級・+84kg級 57kg級

全日本PL大会常連の加藤幸枝選手(TXP)が2位に52.5kg差で圧勝、SQは第一試技160kgのみの成功とやや不調であったがBPは第二試技95kgを軽く決めた後、久しぶりに100kgの大会に挑戦、得意のDLは三試技とも成功で自己新177.5kg TL432.5kgであった。TXPの武田コーチによる丁寧な指導の成果が出てきた模様である。

2位は赤川智子選手(スーパーパワーアサマTC)が得意のBPで加藤さんを上回る105kgに成功、SQ135 DL140 TLは380kgであった。

3、4位争いはとても接戦であった。加藤幸枝さんの親友・薄亜由美選手(パワーハウス)はSQ150kg BP三試技とも成功80kgと好調でSubTL230kg、上述の大森さんと並ぶ大ベテラン木村初子選手(スーパーパワーアサマTC)は、SQのしゃがみが浅く第三試技で辛うじて130kgに成功、BPは57.5kgでSub-

TL187.5kgとする。薄さんはDL120-130と成功し、3第二試技終了時点でTL360kg、対するDL得意の木村さんは150-170に成功TLを357.5kgとする。いつの間にかその差は2.5kgまで縮まっていた。お互いに5kg増量しての第三試技は、失敗。薄さんは全日本PL大会で初の表彰台に立ち会心の笑みを浮かべた。自分の娘の様な年代の薄さんと接戦を繰り広げた木村さん、大健闘と言えるであろう。

5位は木村さんの同僚、スーパーパワーアサマTCの淵上選手で、SQ137.5 BP85 DL120 TL342.5kg、6位は長谷川真紀選手(ノーリミッツ)SQ130 BP82.5 DL120 TL332.5kgであった。7位には今大会の目玉の一つ、春日部共栄高校のサブJRトリオの一角、17歳の榎本茜選手が見事に結果を残した。榎本さんは手足が長い今風体型で、順調に育てば、将来DLでとてつもない記録を引くのではないかという楽しい想像に浸らせてくれた。SQ135 BP57.5 DL135 TL327.5kg堂々の八試技成功、しかも5月の埼玉県高校大会(SQ140 DL120)のTLを22.5kgもオーバーする大健闘であった。



57kg級は優勝、加藤選手、二位赤川選手、三位は薄選手、笑顔の表彰。

沖縄からやってきた照屋選手、故障で苦しんだが見事優勝！



P 70 D L 137.5 T L 335kgであった。

### 84kg級

出場すればいつも女王福島友佳子さんと T L の絶対重量争いをする照屋利恵選手 (POWER SPORT)、S Q は 175 kg、得意の B P であるが大会直前に腕に神経系の痛みが走り、第一試技の 130kg のみ成功、D L は三試技とも成功で 155kg T L 460kg 2 位に 67.5kg の差を優勝。照屋さんには是非とも世界マスター B P 大会出場を視野に入れていただきたい。

2 位は女子クラブ対抗団体戦優勝に輝いたスーパーパワーアサマ T C の小出淳子選手、S Q 150 B P 105 D L 137.5 T L 392.5kg であった。

### +84kg級

福島友佳子さんの J R 時代からの大親友、加藤みどり選手 (きくいけ整形外科) がやはり J R 仲間の松原選手のサポートを受け、S Q で 205kg の日本記録に完璧に成功、会場を沸かせた。B P 97.5 D L はこれも日本新 175.5 T L も当然日本記録で 478kg であった。みどりさんと私は最近 Face book で友達となり、今回試技写真を贈らせていただいたが、私の素人写真をとても喜んで下さった。みどりさんが誰からも好かれる理由が判ったような気がする。

女子団体戦クラブ対抗は上述した様に

優勝 スーパーパワーアサマ T C 47 点

2 位 パワーハウス 28 点

3 位 リアルスイング (大健闘) 23 点

都道府県対抗は

優勝 神奈川 51 点

2 位 東京 45 点

3 位 北海道 23 点

ベストリフターは、**福島友佳子選手**  
という結果であった。

## C グループ 男子 59kg 級

エントリーが発表された時、誰が勝つか予想がつかないセッションになるのではないかと思ったが、本当に DL の最終試技まで勝負はもつれ込み、とても見ごたえの



スクワット 205kg 成功に会場が沸く、加藤選手

9 位、10 位はリアルスイングの同僚、後藤幸子選手・山田珠美選手で夫々 T L 320 kg、305 kg という結果であった。リアルスイングは女子クラブ対抗団体戦 3 位と大健闘であった。

### 72kg級

ベテランの鍋倉由美子お一人のエントリー。同じパワーの選手としてお母さんを尊敬するという孝行息子・光さんのサポートを受け、S Q 127.5 B

ある試合であった。

SQ でトップに立ったのは三河涼選手 (スーパーパワーアサマ TC) で 235kg、2 位には何と SubJR のスーパー高校生・佐竹優典選手 (春日部共栄高校) が 230kg に成功。以下池上宏樹選手 (個人) 222.5kg 白石匡選手 (K's GYM) 215kg 竹花真人選手 (パワーハウス) 215kg 水野貴章選手 (ゴールドジム成田千葉) 210kg と有力選手が目白押し。BP に入ると BP 得意の竹花さん、水野さんが優位に立つ。竹花さんは日本記録の 190.5kg に成功し Sub-TL405.5kg でトップに立つ。2 位是水野さん BP180kg で 390kg、3 位三河さん BP142.5kg で 377.5kg、以下池上さん BP150kg で 372.5kg 白石さん BP150kg で 365kg 佐竹君は BP130kg で 360kg という順となった。ただ、白石さん、池上さんは DL が強く、まだ逆転可能な僅差である。今大会体調が悪い水野さんであったが、DL 第一試技 200kg、第二試技 207.5kg にも成功し DL 第二試技終了時点で TL597.5kg とする。一方の竹花さん、DL は 190-200-205 と三試技とも成功 TL610.5kg で試技終了、ライバル達の第三試技を見守った。水野さん第三試技で 222.5kg に挑み逆転を狙ったが失敗、TL597.5kg 暫定 2 位で試技終了。佐竹君は DL 第一試技 210、第二試技 220kg に成功、第三試技 232.5kg は引けず TL580kg の 6 位と大健闘。白石さんは第一試技 225kg に成功、第二試技で 232.5kg に失敗、第三試技では二位狙いに切り替え同重量に成功 (DL のベストリフターにも輝いた) TL597.5kg 体重差で暫定 2 位を確保した。DL 得意の池上さん、第一試技で 225kg TL597.5kg とするが、白石さん、水野さんよりも体重が重く、DL 大トリで登場し 240kg に挑むも引き切れず同重量で終了。この瞬間竹花さんの全日本 PL 大会初優勝が決定。池上さんは 4 位という結果であった。5 位は SQ でリードした三河さん DL205kg で TL582.5kg であった。

私の TXP チームメイト山根修平選手は全日本 PL 大会初出場ながら 7 試技成功と健闘し Q190 BP155 DL210 TL555kg 7 位という結果であった。来年は表彰台に立っていただきたい。

## D グループ 男子 66kg 級・83kg 級 66kg 級

新旧の世界 JRPL 大会チャンプ & 日本チャンプの対決となった。一昨年栃木での全日本 PL 大会同級優勝の佐藤義宏選手 (速太郎道場)、昨年兵庫で同級を制した西村義人選手 (岡山大学陵門会) は実力拮抗、こちらも西村さんの DL 最終試技まで、優勝決定がもつれ込んだ。佐藤さんは昨年全日本 PL 大会不出場であったが、速太郎道場に移籍し試技の安定度が格段に増し、9 試技全部成功 SQ265 BP207.5 (日本新) DL245 TL717.5kg として試技を終えた。

西村さんが大トリで DL を行う前に、春日部共栄高校スーパー Sub JR トリオの一角、木内陽介選手が一般の DL 日本記録を更新すべく 260.5kg に挑んだ。埼玉高校大会では 260kg に成功していたが、残念ながら引けずに失敗。それでも SQ250 BP150 DL255 TL655kg とし、高校生で全日本 PL 大会 3 位、表彰台に立つという快挙を達成した。

西村さんは 270.5kg を申請 (やはり昨年の世界 JRPL 大会で 260kg を引いている)。集中力を高めてバーを握った西村さんであったが、浮かず失敗、この瞬間佐藤さんの優勝が決定した。西村さんは SQ260 BP187.5 DL245 TL692.5kg で 2 位となった。近々米国の医師資格を取得するため渡米するという話が Facebook で発表されていた西村さん、将来国際的な医師とパワーリフターの二束草鞋で是非とも頑張ってもらいたい！

このクラスの 4 位は渡部大輔選手 (筋トレ怪力塾) SQ240 BP180 DL230 TL650kg、5 位、瑞慶覧勇輝選手 (POWER SPORT) SQ215 BP190 DL230 TL635kg、6 位、大田慎也選手 (個人) SQ225 BP177.5 DL220 TL622.5kg という結果であった。



全日本初優勝の竹花選手を囲んでパワーハウスの選手達

## 83kg級

いつも兵庫の森選手、静岡の福島勇輝選手、及び小早川選手が大接戦を繰り広げるこの階級であるが、今回はエントリー 4 名。出場メンバー中、地力が抜きん出ている小早川渉選手（速太郎道場）がどんな試技をするのかという事に注目が集まった。

その小早川さん、8 試技成功と安定感も抜群で、SQ312.5 BP212.5 DL282.5 TL807.5kgで 2 位に 75kgの大差をつけ楽勝した。

2 位には DL 第三試技で 252.5kgを引き切り逆転で日高豪志選手（ゴールドジム名古屋金山）TL732.5 k g、3 位は SQ で小早川さんと拮抗した実力の持ち主と私がひそかに期待した森友秀選手（スーパーパワーアサマ TC）がやや元気がなく、得意の SQ は三試技とも成功したものの 287.5kgと森さんにしては平凡な記録で終わり、TL722.5 で終了。4 位は地元の大声援を受け、小川光寿選手（竹田運輸倉庫）が SQ250 BP182.5 DL230 TL662.5kgで入り、観客の大拍手を受けていた。

6/22

## E グループ 男子 74kg 級

初日の熱戦が開けた二日目の朝、会場内では昨日の試技を振り返っての談笑やこれから始まる重量級の試技の期待などのとても柔らかい良い雰囲気が漂っていた。

そんな中、74kg 級が開始された。エントリーは 11 名。昨年の覇者芦原徹選手の欠場が惜しまれたが、今回は昨年の 2、3 位大谷憲弘選手（ESQATIR）、濱田展行選手（個人）のガチンコ対決で大いに盛り上がった。このセッション、SQ の判定が異常に厳しく、選手各位は苦勞していたが、そんな中、濱田さんは二試技成功で 295、大谷さんは一試技のみ成功で 285、3 位には常連の DL の職人プロ伊藤選手（リアルスイング）が二試技成功 275 で続く。

BP に入ると SQ の異常な厳しさの反動か、やや甘いのではないかという判定が見受けられたが、濱田さんは 200-210-212 と三試技とも成功 SubTL510kg とする。一方の大谷さん、二試技成功で 212.5、SubTL を 497.5kg として 2 位につける。ここで BP が強い奥谷元哉選手（K'sGYM）が第三試技で 231kg の日本記録に成功。プロ伊藤さんは 175 であった。DL の第一試技大谷さん・濱田さんとも、240 に成功、差はまだ詰まらない。優位に立つ



74kg 級を制したのは、エスクァティア、大谷代表。

濱田さん、TL を 750kg に載せた。ところが慎重に 5kg 増加して挑んだ第二、第三試技で 245kg に失敗し、TL を伸ばせずに試技終了。対する大谷さん、体重差逆転を賭け第二試技で 252.5 に挑むも失敗、第三試技で再び同重量に挑み、見事な集中力でこれに成功、トップに立つ。プロ伊藤さんは職人技を発揮し、265-280 に成功 TL を 730kg とし、大トリで体重差逆転を賭け 300kg を申請、観衆が固唾を飲んで見守る中試技を開始した。300kg のバーベルは浮いたが膝下で止まり残念ながら失敗、伊藤さんは 730kg で 3 位となった。

以下、4 位は大谷さんがオーナーの ESQATIA 所属の鈴木豪選手 SQ247.5 BP160 D L 252.5 T L 660kg、5 位は上述の奥谷選手で S Q 230 B P 231 D L 195 T L 656kg、6 位は吉岡秀明選手 (岡山大学陵門会) S Q 230 B P 187.5 D L 230 T L 647.5kg という結果となった。

## F グループ 男子 93kg 級

14 名のエントリーで今大会最多人数の単独セッションであった。連覇を続ける荒川孝行選手 (ゴールドジムバーベルクラブ) にかつてのノーリミッツの後輩で最近進境著しい若手・風張透選手がどう挑むか、久保匡平選手 (京優会) が S Q でどの位の重量に挑むか、久しぶりの全日本 P L 大会出場 S Q の鬼・新田昌和選手、30 回連続出場の浅間成敏選手はどんな試技を見せるかなど見所の多いセッションとなる事が期待され、それに違わぬ白熱した戦いが展開された。



93kg 級の激しいバトル、写真上は優勝の荒川選手、写真右下の風張選手

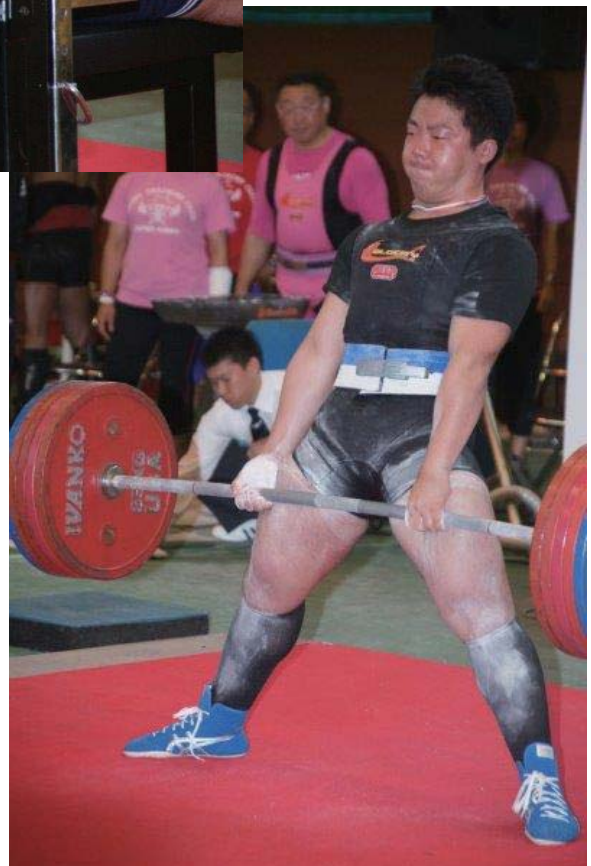
しゃがみが浅いと判定され惜しくも失格。久保さんも第一試技のみ成功であった。

荒川さんは第一試技 290 には失敗したが、その後落ち着いて 290-310 に成功、まずは順調な立ち上がりというところであろなか。

BP でも風張さんは好調を維持し、225-232.5-237.5 と三試技とも成功、SubTL を 565kg とした。荒川さんは 220-230 と成功後、第三試技 235 は失敗で SubTL は 540kg。B P で目立ったのは、シングルの全日本 B P 大会でも上位に入る実力者伊藤禎浩選手 (個人)、第三試技で日本記録の 245kg に成功した。

DL の第一試技風張さん、荒川さんとも控えめな 270 を申請、共に軽く引き差は詰まらない。ところがここまでパーフェ

SQ で第一試技 300 kg 以上に挑むのは、風張さん 310、久保さん 315、新田さん 320。風張さん (その後 320-327.5 と三試技とも)、久保さんは順調に成功、新田さんはしゃがみが浅いと判定され失敗。新田さんはその後 325 kg に増量して第二、第三試技で挑むも、



クト試技を続けてきた風張さん、DL 第二試技 280 でバランスを崩し失敗、荒川さんは 297.5 に成功し、第二試技終了時点で 837.5kg とする。第三試技で風張さんは 280 を落ち着いて引き TL845kg とし終了。この試技を目の前で見た荒川さんは 10kgUP の 307.5 に重量変更し、渾身の力でこれを引ききった。判定は白 3 ! 試技終了直後荒川さんは、会心の DL をガッツポーズで観客にアピールし、大喝采を浴びた。8 年前岡崎で 310kg の DL に成功したお兄さんの大介さんの姿を彷彿させる仕草であった。3 位は上述の伊藤さんで SQ270 DL252.5 TL767.5kg、久保さんは体重差 4 位となり B P 215 D L 245 T L 767.5kg、5 位は速太郎道場の箕輪裕安船首 SQ282.5 BP232.5 DL245 TL760、6 位にはパワーハウスのベテラン福島和文選手 S Q 275 BP200 DL275 TL750kg という結果であった。30 回連続出場の偉業を成し遂げた浅間さんは SQ272.5BP195 DL242.5 TL710kg で 7 位と健闘した。又、人気者、塩田宗廣兵庫協会理事長は、SQ272.5 BP175 と順調に結果を出していたが、DL が第一試技 230 のみ成功で、TL677.5kg9 位という結果であった。

## G グループ 男子 105kg 級・120kg 級・+120kg 級

このグループで私は主審を勤めさせていただいた。

### 105kg 級

エントリー数が 4 名であったが、昨年同様阿久津貴文選手 (TXP) と柴田道郎選手がバトルを展開し、関東学連の若い力・松澤孝信選手 (首都大学東京) とノーギアで参戦した地元の佐野雅史選手も夫々見せ場を作り、盛り上がったセッションとなった。

SQ は松澤さんが 305、柴田さん 315、阿久津さんは 315-330-340 と三試技とも成功優位に立つ。BP が得意種目の柴田さん、第一試技 275 に成功後、第二試技で 290.5 の日本記録に成功、第三試技では何と大台超えの 303kg に挑みこれを押切り成功、SubTL を 618 とする。阿久津さんも安定して 250-260-267.5 と三試技とも成功、SubTL を 607.5 とした。

DL は BP とは逆で柴田さん 240、阿久津さん 260 と夫々第一試技成功、この時点で阿久津さん TL867.5 柴田さん 858 と、その差 9.5kg で阿久津さんが逆転。第二試技はお互いに失敗し差は変わらず、第三試技 262.5 を柴田さんが失敗した時点で阿久津さんの優勝決定。阿久津さん最後は 292.5kg を申請した。自己記録 300kg の阿久津さんとしては、第二試技、慎重を期した 275 が試技途中で重心が前に行きバランスを崩し失敗となったが、当初の目的 TL900kg を達成すべく 292.5kg 申請となった。この重量を落ち着いて引いた阿久津さん、この瞬間日本人で 3 人目の TL900kg 超えリフターが誕生した。

DL で健闘したのは地元の佐野さんで、ノーギア参戦ながら DL には自信を持っており 270-290 成功後、最後に 300kg に挑む見せ場を作ってくくださった。惜しくも失敗であったが、まだまだ荒削りな試技で、きちんと指導

を受ければ近い将来の 300kg 超えは勿論、武藤さんや市川さんのようにノーギアで 330kg 以上引く可能性も感じられた。松澤さんも 280 に成功後、300.5kg に挑んで見せ場を作ってくくださった。

阿久津さんと試合後の会話で「敢えて 900kg は通過点と言わせていただきます」と投げかけたら、「勿論です 世界大会では TL930kg を狙います！」



105kg 級でトータルを 900kg の大台に載せて優勝した阿久津選手、二位はベンチに日本新をマークした柴田選手、三位は、大学生の松澤選手

という力強い応えが返ってきた。強豪がひしめく世界 PL 大会 105kg 級では是非とも上位入賞を果たしていただきたい！

## 120kg 級

東京の間嶋秀伍選手（個人）一人のエントリーであった。5 月の白馬での全日本 JRPL 大会から連戦となる間嶋さんであったが、丁寧な試技で 7 試技成功、SQ335 BP220 D L 277.5 T L 832.5kg の自己新記録で優勝した。間嶋さんは関東学連や T P A 主催の大会でいつも積極的に補助に入って下さり、バーベル付け替えの計算もとても迅速かつ正確で、私が信頼する P L 界の若き好漢である。

## +120kg 級

全日本 P L 大会 20 勝という大偉業を三土手大介選手（ノーリミッツ）が達成した。大会後のご自身のブログで、「長年超重量に挑み続け、身体はボロボロでしたが、今出来る最善を尽くしました」と三土手さんは語っておられた。2 ～ 3 年前までは、SQ でお手本のような見事な試技で 400kg 程度を成功させていたが、今は 350（それでも大会最重量）、BP も第二試技 300 で試技終了、DL は 250-265-270 と三試技とも成功した。TL920kg 今大会最重量 TL である。

2 位には未完の利器・伊藤永太選手（筋トレ怪力塾）が SQ292.5 BP205 DL275 TL772.5kg で入った。お父さんの和弘さんも全盛時は 130kg を超す巨漢であったが、まだ 19 歳ながら、140kg を超す永太さん、このまま順調に成長し、是非とも世界のヘビー級に挑める選手になっていただきたい。伊藤さん親子とは、偶然羽田からの往復航空便が一緒であった。和弘さんに伺ったところ「JR ですと、（秋田⇄富山）時間がかかり過ぎるんです」との事であった。

男子団体戦クラブ対抗は

|     |            |      |     |                     |      |
|-----|------------|------|-----|---------------------|------|
| 優勝  | 速太郎道場（大健闘） | 33 点 | 2 位 | スーパーパワーアサマトレーニングクラブ | 25 点 |
| 3 位 | ノーリミッツ     | 23 点 | 4 位 | ESQATIR             | 22 点 |
| 6 位 | パワーハウスつくば  | 12 点 | 5 位 | パワーハウス              | 17 点 |

都道府県対抗は、

|     |    |      |     |     |      |                                         |    |      |     |    |      |
|-----|----|------|-----|-----|------|-----------------------------------------|----|------|-----|----|------|
| 優勝  | 東京 | 60 点 | 2 位 | 神奈川 | 51 点 | 3 位                                     | 大阪 | 24 点 | 4 位 | 埼玉 | 20 点 |
| 5 位 | 富山 | 17 点 | 6 位 | 茨城  | 12 点 | （このうち、埼玉は JR の高校生二人で 13 点稼ぐという大健闘であった。） |    |      |     |    |      |

ベストリフターは**佐藤義宏選手**で、速太郎道場は見事個人及びクラブ対抗の 2 冠に輝いた。

レポート当初にも触れたが ちからこぼ GYM の福田さん率いる補助団の動きは圧巻であった。最終セッション、S Q でつぶれバーから離れてしまった選手がいたが、あっという間に 240kg のバーベルをラックに戻し、次の試技の選手に殆ど負担をかけなかった。福田さんによれば、皆さん自分から立候補して補助に入って下さっているとの事、プライドを持った見事な仕事集団という印象であった。

多くの方の努力で、盛り上がった大会となった今回、来年小田原で開催される全日本 PL 大会も同様の盛り上がりとなっていたきたい！！

今大会では、59kg 級の佐竹選手（写真）、66kg 級の木内選手という高校生が、全日本で上位入りした、次世代を担う選手の誕だ。



# 2014全日本男子&女子パワーリフティング選手権大会

平成26年6月21-22日、富山県総合体育センター

資料提供: JPAホームページ

## 女子の部

### 47kg級

|         |         |      |      |       |       |       |       |
|---------|---------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 1 福島友佳子 | パワーハウス  | 1970 | 46.2 | 187.5 | 133.5 | 160   | 481   |
| 2 岡本美樹  | リアルスイング | 1965 | 46.8 | 115   | 72.5  | 130   | 317.5 |
| 3 滝沢嘉恵  | パワーハウス  | 1957 | 44.5 | 95    | 57.5  | 107.5 | 260   |

### 52kg級

|         |            |      |      |     |      |       |       |
|---------|------------|------|------|-----|------|-------|-------|
| 1 酒巻依子  | ESQATUR    | 1990 | 51.2 | 150 | 97.5 | 150   | 397.5 |
| 2 寺村美香  | リアルスイング    | 1962 | 51.6 | 155 | 97.5 | 145   | 397.5 |
| 3 磯田あかね | アサマTC      | 1970 | 51.9 | 135 | 90   | 142.5 | 367.5 |
| 4 萩原杏奈  | パワーハウス長野   | 1986 | 51.9 | 150 | 55   | 140   | 345   |
| 5 大森聖子  | ダイドースポーツ   | 1951 | 51.3 | 135 | 72.5 | 125   | 332.5 |
| 6 田中彰子  | パワーハウスかみかわ | 1964 | 51.7 | 120 | 75   | 132.5 | 327.5 |
| 7 柳沢由紀子 | ノーリミッツ     | 1967 | 51.9 | 125 | 62.5 | 110   | 297.5 |

### 57kg級

|         |         |      |      |       |      |       |       |
|---------|---------|------|------|-------|------|-------|-------|
| 1 加藤幸枝  | TXP     | 1974 | 56.6 | 160   | 95   | 177.5 | 432.5 |
| 2 赤川智子  | アサマTC   | 1984 | 56.6 | 135   | 105  | 140   | 380   |
| 3 薄亜由美  | パワーハウス  | 1980 | 56   | 150   | 80   | 130   | 360   |
| 4 木村初子  | アサマTC   | 1951 | 53.9 | 130   | 57.5 | 170   | 357.5 |
| 5 洲上宏恵  | アサマTC   | 1967 | 55.4 | 137.5 | 85   | 120   | 342.5 |
| 6 長谷川真紀 | ノーリミッツ  | 1965 | 55.1 | 130   | 82.5 | 120   | 332.5 |
| 7 榎本茜   | 春日部共栄高校 | 1997 | 56.2 | 135   | 57.5 | 135   | 327.5 |
| 8 後藤幸子  | リアルスイング | 1953 | 56.2 | 117.5 | 75   | 127.5 | 320   |
| 9 山田珠美  | リアルスイング | 1964 | 55.1 | 117.5 | 62.5 | 125   | 305   |

### 63kg級

|         |       |      |      |     |       |       |       |
|---------|-------|------|------|-----|-------|-------|-------|
| 1 古味良子  | R-Rex | 1955 | 62.7 | 150 | 117.5 | 140   | 407.5 |
| 2 林和美   | アサマTC | 1963 | 62.6 | 150 | 90    | 132.5 | 372.5 |
| - 北村真由美 | アサマTC | 1967 | 62.6 | -   | -     | -     | -     |

### 72kg級

|         |       |      |    |       |    |       |     |
|---------|-------|------|----|-------|----|-------|-----|
| 1 鍋倉由美子 | アサマTC | 1962 | 65 | 127.5 | 70 | 137.5 | 335 |
|---------|-------|------|----|-------|----|-------|-----|

### 84kg級

|        |            |      |      |     |     |       |       |
|--------|------------|------|------|-----|-----|-------|-------|
| 1 照屋利恵 | POWERSPORT | 1975 | 76   | 175 | 130 | 155   | 460   |
| 2 小出淳子 | アサマTC      | 1983 | 81.3 | 150 | 105 | 137.5 | 392.5 |

### 84kg以上級

|         |          |      |      |     |      |       |     |
|---------|----------|------|------|-----|------|-------|-----|
| 1 加藤みどり | きくいけ整形外科 | 1971 | 88.4 | 205 | 97.5 | 175.5 | 478 |
|---------|----------|------|------|-----|------|-------|-----|

## 男子の部

### 59kg級

|          |            |      |       |       |       |       |       |
|----------|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 竹花真人   | パワーハウス     | 1988 | 58.22 | 215   | 190.5 | 205   | 610.5 |
| 2 白石匡    | K'S GYM    | 1980 | 58.08 | 215   | 150   | 232.5 | 597.5 |
| 3 水野貴章   | ゴールドジム成田千葉 | 1967 | 58.5  | 210   | 180   | 207.5 | 597.5 |
| 4 池上宏樹   | 個人         | 1991 | 58.82 | 222.5 | 150   | 225   | 597.5 |
| 5 三河涼    | アサマTC      | 1986 | 58.68 | 235   | 142.5 | 205   | 582.5 |
| 6 佐竹優典   | 春日部共栄高校    | 1996 | 58.85 | 230   | 130   | 220   | 580   |
| 7 山根修平   | TXP        | 1978 | 58.76 | 190   | 155   | 210   | 555   |
| 8 谷内政公   | 西部組        | 1979 | 58.54 | 200   | 127.5 | 202.5 | 530   |
| 9 太田一人   | 個人         | 1948 | 58.64 | 180   | 100   | 210   | 490   |
| 10 伊差川浩之 | POWERSPORT | 1953 | 57.76 | 100   | 145   | 175   | 420   |

### 66kg級

|         |             |      |       |       |       |     |       |
|---------|-------------|------|-------|-------|-------|-----|-------|
| 1 佐藤義宏  | 速太郎道場       | 1982 | 65.62 | 265   | 207.5 | 245 | 717.5 |
| 2 西村義人  | 岡山大学        | 1990 | 65.78 | 260   | 187.5 | 245 | 692.5 |
| 3 木内陽介  | 春日部共栄高校     | 1996 | 64.6  | 250   | 150   | 255 | 655   |
| 4 渡部大輔  | 筋トレ怪力塾      | 1983 | 65.52 | 240   | 180   | 230 | 650   |
| 5 瑞慶覧勇輝 | POWERSPORT  | 1988 | 65.38 | 215   | 190   | 230 | 635   |
| 6 太田慎也  | 個人          | 1983 | 65.72 | 225   | 177.5 | 220 | 622.5 |
| 7 高橋雅之  | アサマTC       | 1960 | 65.86 | 242.5 | 170   | 195 | 607.5 |
| 8 飯村貴弘  | パワーハウスつくば   | 1990 | 62.52 | 225   | 160   | 200 | 585   |
| 9 鈴木真人  | ノーリミッツ      | 1984 | 65.66 | 200   | 170   | 210 | 580   |
| 10 丹羽弘典 | 高松トレーニングクラブ | 1961 | 65.38 | 230   | 127.5 | 220 | 577.5 |

### 74kg級

|        |         |      |       |       |       |       |       |
|--------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 大谷憲弘 | ESQATUR | 1980 | 73.66 | 285   | 212.5 | 252.5 | 750   |
| 2 濱田展行 | 個人      | 1969 | 73.78 | 295   | 215   | 240   | 750   |
| 3 伊藤学  | リアルスイング | 1962 | 73.18 | 275   | 175   | 280   | 730   |
| 4 鈴木豪  | ESQATUR | 1994 | 71.02 | 247.5 | 160   | 252.5 | 660   |
| 5 奥谷元哉 | K'S GYM | 1980 | 73.98 | 230   | 231   | 195   | 656   |
| 6 吉岡秀明 | 岡山大学陵門会 | 1984 | 73.68 | 230   | 187.5 | 230   | 647.5 |

|                 |       |               |      |        |       |       |       |       |
|-----------------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 7               | 吉川友樹  | アサマTC         | 1989 | 73.76  | 240   | 160   | 245   | 645   |
| 8               | 荒木幸輔  | ESQATUR       | 1982 | 72.26  | 225   | 150   | 245   | 620   |
| -               | 宮澤賢次  | パワーハウス        | 1977 | 72.42  | -     | -     | -     | -     |
| -               | 本島大稔  | パワーハウスつくば     | 1975 | 73.46  | 270   | -     | -     | -     |
| -               | 竹内詩人  | 個人            | 1985 | 73.92  | -     | -     | -     | -     |
| <b>83kg級</b>    |       |               |      |        |       |       |       |       |
| 1               | 小早川渉  | 速太郎道場         | 1975 | 82.32  | 312.5 | 212.5 | 282.5 | 807.5 |
| 2               | 日高豪志  | ゴールドジム名古屋金山   | 1986 | 81.04  | 280   | 200   | 252.5 | 732.5 |
| 3               | 森友秀   | アサマTC         | 1989 | 81.24  | 287.5 | 200   | 235   | 722.5 |
| 4               | 小川光寿  | 竹田運輸倉庫(株)     | 1971 | 82.48  | 250   | 182.5 | 230   | 662.5 |
| <b>93kg級</b>    |       |               |      |        |       |       |       |       |
| 1               | 荒川孝行  | ゴールドジムバーベルクラブ | 1978 | 91.56  | 310   | 230   | 307.5 | 847.5 |
| 2               | 風張透   | ノーリミッツ        | 1988 | 90.96  | 327.5 | 237.5 | 280   | 845   |
| 3               | 伊藤禎浩  | 個人            | 1969 | 90.74  | 270   | 245   | 252.5 | 767.5 |
| 4               | 久保匡平  | 京優会           | 1987 | 92.24  | 315   | 215   | 237.5 | 767.5 |
| 5               | 蓑輪裕安  | 速太郎道場         | 1967 | 82.52  | 282.5 | 232.5 | 245   | 760   |
| 6               | 福島和文  | パワーハウス        | 1966 | 91.38  | 275   | 200   | 275   | 750   |
| 7               | 浅間成敏  | アサマTC         | 1959 | 93     | 272.5 | 195   | 242.5 | 710   |
| 8               | 蓑輪優   | 速太郎道場         | 1974 | 91.32  | 255   | 185   | 255   | 695   |
| 9               | 塩田宗廣  | グッドコンディション    | 1977 | 87.5   | 272.5 | 175   | 230   | 677.5 |
| -               | 新田昌和  | フジモトジム        | 1962 | 89.82  | -     | -     | -     | -     |
| -               | 堤太郎   | アサマTC         | 1976 | 90.88  | 300   | -     | -     | 300   |
| -               | 宮本昌彦  | パワーハウス長野      | 1970 | 92.48  | -     | 192.5 | 250   | -     |
| <b>105kg級</b>   |       |               |      |        |       |       |       |       |
| 1               | 阿久津貴史 | EXP           | 1982 | 103.78 | 340   | 267.5 | 292.5 | 900   |
| 2               | 柴田道郎  | パワーハウスつくば     | 1976 | 104.12 | 315   | 290.5 | 240   | 845.5 |
| 3               | 松澤孝信  | 首都大学東京        | 1992 | 95.76  | 305   | 190   | 280   | 775   |
| 4               | 佐野雅史  | 高岡TC          | 1985 | 98     | 235   | 150   | 290   | 675   |
| <b>120kg級</b>   |       |               |      |        |       |       |       |       |
| 1               | 間嶋秀伍  | 個人            | 1991 | 116.36 | 335   | 220   | 277.5 | 832.5 |
| <b>120kg以上級</b> |       |               |      |        |       |       |       |       |
| 1               | 三土手大介 | ノーリミッツ        | 1972 | 138.24 | 350   | 300   | 270   | 920   |
| 2               | 伊藤永太  | 筋トレ怪力塾        | 1995 | 140.5  | 292.5 | 205   | 275   | 772.5 |

## 文部科学大臣杯

|    |       |
|----|-------|
| 男子 | 佐藤義宏  |
| 女子 | 福島友佳子 |

## ベストリフター賞

|         |       |
|---------|-------|
| スクワットの部 |       |
| 男子      | 濱田展行  |
| 女子      | 福島友佳子 |

## ベンチプレスの部

|    |       |
|----|-------|
| 男子 | 柴田道郎  |
| 女子 | 福島友佳子 |

## デッドリフトの部

|    |       |
|----|-------|
| 男子 | 白石匡   |
| 女子 | 福島友佳子 |

## クラブ対抗戦

|           |              |     |
|-----------|--------------|-----|
| <b>男子</b> |              |     |
| 1         | 速太郎道場        | 33点 |
| 2         | アサマトレーニングクラブ | 26  |
| 3         | ノーリミッツ       | 23  |
| 4         | ESQUATIR     | 22  |
| 5         | パワーハウス       | 17  |
| 6         | パワーハウスつくば    | 12  |

## 女子

|   |              |     |
|---|--------------|-----|
| 1 | アサマトレーニングクラブ | 47点 |
| 2 | パワーハウス       | 28  |
| 3 | リアルスイング      | 23  |

## 都道府県対抗戦

|           |      |     |
|-----------|------|-----|
| <b>男子</b> |      |     |
| 1         | 東京都  | 60点 |
| 2         | 神奈川県 | 51  |
| 3         | 大阪府  | 24  |
| 4         | 埼玉県  | 20  |
| 5         | 富山県  | 17  |
| 6         | 茨城県  | 12  |
| <b>女子</b> |      |     |
| 1         | 神奈川県 | 51点 |
| 2         | 東京都  | 45  |
| 3         | 北海道  | 23  |